

# 日系自動車メーカーの中国戦略

グローバル地域センター中国自動車産業研究会代表 柯隆 編著



東洋経済新報社

2015年3月26日発行

ISBN978-4-492-76217-2

価格 2,200円（＋税）

研究にあたって、中国国家発展改革委員会総合運輸研究所、エネルギー研究所、上海社会科学院など、中国の主だった研究機関にインタビューを実施したうえ、中国政府の経済戦略、中国自動車産業と市場の現状、交通渋滞や排気ガス汚染といった環境問題など、中国が抱える課題を詳細に考察した。

研究者のみならず、実際に中国で事業展開している自動車関連メーカーも執筆に参加。生産現場、中国市場により近い観点で、日本企業の立ち位置、日本企業の課題、日本企業の今後とるべき戦略などを考察している。

グローバル地域センターで、平成26年4月に『中国自動車産業研究報告書』を発行しました。今回の書籍では、報告書の内容を更新するとともに、中国自動車市場の成長における大きな課題である過剰設備と環境問題に関する章を追加しています。

## 〈目次〉

- 序章 中国の風土と自動車産業の特質（竹内宏）
- 第1章 経済成長と自動車市場の発展（柯隆）
- 第2章 中国の自動車産業政策の変遷（宮崎晋生）
- 第3章 中国自動車市場における外資系自動車メーカーの戦略（尹大栄）  
－VW、GM、現代自動車を中心として－
- 第4章 中国地場自動車メーカーのキャッチアップと課題（高瑞紅）
- 第5章 日系自動車部品メーカーの現状と今後の課題（津田紘・中村信也）
- 第6章 自動車産業の発展と過剰設備の問題（柯隆）
- 第7章 自動車産業の発展を制約する環境汚染問題（柯隆）
- 第8章 中国自動車産業の将来像（柯隆）
- 結論 日系自動車メーカーの中国戦略への提言（柯隆）